

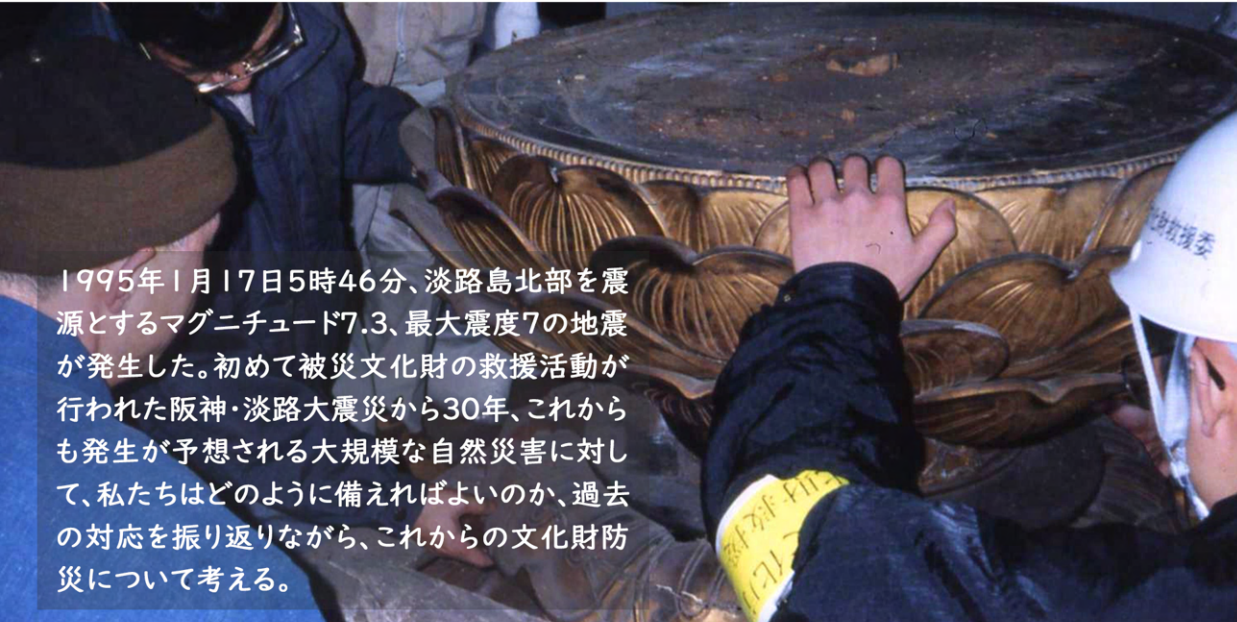
# 文化財レスキュー

# 広

## 2025年1月19日(日) 13:00-16:30

会場: 東京国立博物館 平成館大講堂

定員: 350名(事前申込制) ※定員になり次第、申込を締め切ります。



1995年1月17日5時46分、淡路島北部を震源とするマグニチュード7.3、最大震度7の地震が発生した。初めて被災文化財の救援活動が行われた阪神・淡路大震災から30年、これからは発生が予想される大規模な自然災害に対して、私たちはどのように備えればよいのか、過去の対応を振り返りながら、これからの文化財防災について考える。

それは**阪神・淡路大震災**からはじまった

# が、

### スケジュール

- 13:00- 開会挨拶
- 13:05- 趣旨説明: 高妻 洋成 (文化財防災センター センター長)
- 13:15- 講演①: 三輪 嘉六氏 (NPO法人 文化財保存支援機構 理事長、元九州国立博物館長)
- 14:00- 講演②: 青柳 正規氏 (多摩美術大学 理事長、元文化庁長官、東京大学名誉教授)
- 14:45- 休憩
- 15:00- 対談: 三輪嘉六氏×青柳正規氏  
進行: 建石徹 (文化財防災センター 副センター長)
- 16:20- 閉会挨拶

主催: 独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター

共催: 東京国立博物館

お問い合わせ: 文化財防災センター(担当: 中島)

MAIL: info\_bosai@nich.go.jp TEL: 0742-31-9056



当日は、正門からの入場はできません。西門(国際子ども図書館向かい側)からご入場ください。詳細は参加申込後にダウンロードいただける参加証をご覧ください。



参加申込

締切: 2025年1月14日(火)

<https://e9cbd0f5.form.kintoneapp.com/public/chdrm-20250119symposium>

# り、 と深化の 30年